

全L協保安・業務G3第39号
令和3年6月3日

正会員各位

(一社)全国LPガス協会

液相用高圧ホースの表示について(お願い)

標記につきまして、(一社)日本エルピーガス供給機器工業会より別添のとおり周知依頼がありました。

概要は、令和3年1月19日付け全L協保安・業務G2第38号におきまして、気相用高圧ホースはガス放出防止型へ製造が一本化されることをお知らせいたしました。この度、この気相用ガス放出防止型高圧ホースを液相用高圧ホースとして使用した場合、温度変化等によりガス放出防止機構が作動することがあることから、誤設置を防ぐため、液相用高圧ホースには本年6月以降の製造分から、液相用明示シールが貼付されることになるというものです。

つきましては、都道府県協会におかれましては会員に対し、また直接会員におかれましては従業員に対し、ご周知くださいますようお願いいたします。

以上

発信手段：Eメール

担当：保安・業務グループ：高木、瀬谷、橋本

J L I A - 2 1 - 0 6

2021年6月吉日

一般社団法人 全国LPガス協会
会 長 秋 元 耕一郎 殿

一般社団法人 日本エルピーガス供給機器工業会
会 長 丸 茂 等
(印 略)

液相用高圧ホースの表示について

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日ご案内さしあげましたとおり、弊会加盟メーカーでは、集合用高圧ホース（気相用）について、本年4月製造分からガス放出防止型に統一し、また、連結用高圧ホースについても10月製造分以降、ガス放出防止型への全面切り替えを予定しております。

ガス放出防止型高圧ホースは、気相での使用を前提とした高圧ホースであり、液相で使用すると温度変化等が原因でガス放出防止機構が作動することがあるため、液相ではご使用なされないようご注意ください。

なお、誤設置を避けるため、メーカーでは、本年6月製造分以降、液相用高圧ホースに下記のシールを貼付することといたしました。

つきましては、参考資料にある液相用高圧ホースの種類と併せて広くご周知いただき、安全な機器の普及にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

2021年6月製造分以降、液相用高圧ホースには下のシールが貼付されます。



(液相用シール)



(ホース貼付例)

※貼付場所はメーカーにより異なります。

以上

(参 考)

液相用高圧ホースの種類について

液相用高圧ホースには次の製品があります。それぞれのホースの特徴をご理解いただき、正しくお取扱ください。

○液流出防止型液相用高圧ホース

容器交換の際に高圧ホースの中にある LP ガスの流出を防ぐ液相用高圧ホースの総称。「液流出防止弁内蔵型」と「バルブ付」の 2 種類の構造がある。

○液流出防止弁内蔵型液相用高圧ホース

POL ニップルに防止弁が内蔵された液相用高圧ホース。容器から POL ニップルを外すと POL 内蔵の弁が閉じ、高圧ホース内の LP ガスの流出を防止する。



(ハンドル締めタイプ)



(スパナ締めタイプ)

○バルブ付液相用高圧ホース

POL ニップルの先にバルブが付属している液相用高圧ホース。容器交換時にバルブを「閉」にすることで高圧ホース内の LP ガスの流出を防止できる。



(ハンドル締めタイプ)



(スパナ締めタイプ)

※2021年6月現在、上記以外の液相用高圧ホースは製造されていません。なお、液流出防止型液相用高圧ホース以外の液相用高圧ホースには「液流出注意」の表示を行います。

(2021年6月製造分以降)